

「ウッドデザイン賞2022」最優秀賞等が決定!

ウッドデザイン賞は、木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰し、国内外に発信する顕彰制度です。木材の利用拡大のためには、消費者の皆さんに、木の良さや価値を再発見できる建物、製品、取組など具体的に提示することが必要との考えから2015年に創設されました。

第8回となる今年度は、最優秀賞に経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、環境大臣賞が新設されました。全国各地から330点の応募があり、188点がウッドデザイン賞を受賞しました。さらに、この受賞作品の中から、最優秀賞等上位賞が選ばれ、12月7日（水）の表彰式では、勝俣農林水産副大臣より祝辞とともに最優秀賞が贈呈されました。



最優秀賞のご紹介

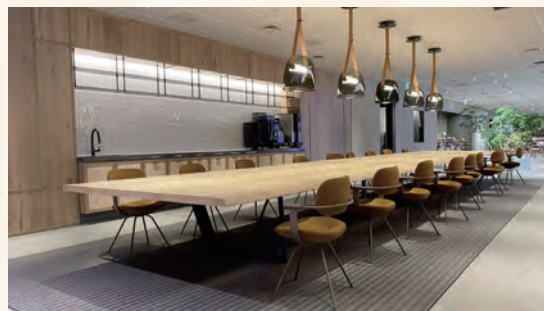
農林水産大臣賞



MOKUWELL HOUSE (株)MEC Industry (鹿児島県)

地域密着型のサプライチェーンから生まれた木造のプレファブリック住宅。高品質と低価格の両立、地域材の高付加価値化、木の魅力を存分に味わえる空間を提供。

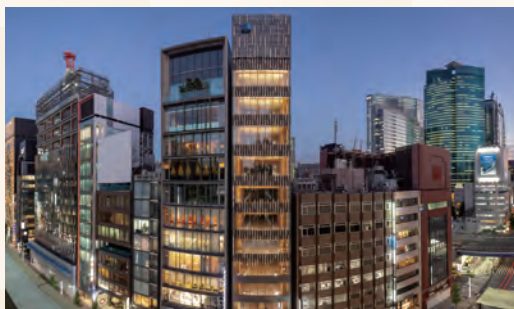
経済産業大臣賞



ワーカーのウェルビーイングな働き方をサポートするビッグテーブル「シルタ」 (株)イトーキ (東京都)

複合材を天板内に収納して軽量化と強度を確保。本物の無垢の木の質感が味わえ、木のぬくもりによるストレス軽減や、集中力向上の効果も併せて実証。

国土交通大臣賞



HULIC & New GINZA 8 (株)竹中工務店 (東京都)、ヒューリック(株) (東京都) ほか

シンボリックな木造建築が多くの人の目に触れる都市部に建ち、その価値や魅力を発信。都市における木材利用による炭素固定を促すモデルの先導例。

環境大臣賞



SANU 2nd Home (株)Sanu (東京都) ほか

極力、釘やビスを使わない解体しやすい建築とし、収益の一部で植林を行うなど、サーキュラー型建築を実現。サブスクで農山村地域等への訪問も促進。

優秀賞（林野庁長官賞）のご紹介

ライフスタイルデザイン部門（3点）



シェルターインクルーシブプレイスヨバル
(山形市南部児童遊戯施設)
山形市 (山形県) ほか

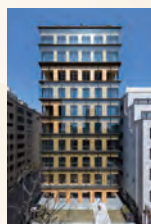


木製浮き基礎工法
越井木材工業(株) (大阪府)



Do it yourself 家具キット
(株)維鶴木工 (奈良県)

ハートフルデザイン部門（3点）



Port Plus
大林組横浜研修所
(株)大林組 (東京都)



禅坊 靖寧
(株)坂茂建築設計 (東京都) ほか



**木製自転車スポーツタイプ
TR-S型E-Thruタイプ**
カネモク工業(株) (東京都)

ソーシャルデザイン部門（3点）



**みなみあいづ森と木の情報・活動
ステーション「きとね」**
南会津町 (福島県)



バウマイスターの家
(株)平成建設 (静岡県) ほか



**森への入り口をお届けします
～森デリバリー～**
(株)東京チェンソーズ (東京都)